

平成26年度公営企業会計決算の概況<1>

経営状況

黒字事業が80%を占めるが全体の総収支は赤字

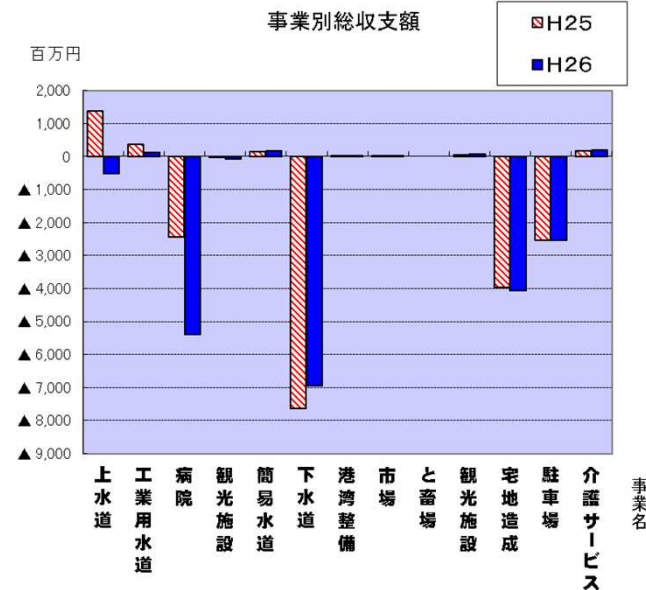
○事業数では全体の80%の114事業が黒字となっていますが、全事業総収支では一部の下水道事業や宅地造成事業における多額の赤字に加え、法適用事業の会計基準見直しの影響もあり赤字が拡大しました。

- ・ 黒字事業数 114事業 / 142事業 (80.3%)、(対前年度 ▲6事業、▲5.0%)
- ・ 全事業総収支 ▲189億55百万円 (対前年度 ▲45億91百万円、▲32.0%)
 - うち下水道事業 ▲69億49百万円 (対前年度 +6億67百万円、+8.8%)
 - // 病院事業 ▲53億96百万円 (対前年度 ▲29億77百万円、▲123.1%)
 - // 宅地造成事業 ▲40億59百万円 (対前年度 ▲1億00百万円、▲2.5%)
 - // 駐車場整備事業 ▲25億26百万円 (対前年度 +8百万円、+0.3%)

全体の経営状況(事業別総収支額) (単位:百万円、%)

	平成26年度(A)	平成25年度(B)	対前年度増減(A)-(B)	対前年度増減比率(%)	全国増減率(%)	【参考:事業数】									
						平成26年度			平成25年度			対前年度増減			
						黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	黒字	赤字	計	
法適用	上水道	▲526	1,394	▲1,920	▲137.7	▲28.5	17	7	24	21	3	24	▲4	4	0
	工業用水道	130	365	▲235	▲64.4	▲192.7	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	病院	▲5,396	▲2,419	▲2,977	▲123.1	▲1031.0	2	10	12	2	10	12	0	0	0
	観光施設	▲83	▲18	▲65	▲361.1	-	0	2	2	0	2	2	0	0	0
	法適用計	▲5,875	▲678	▲5,197	▲766.5	▲249.6	21	19	40	25	15	40	▲4	4	0
法非適用	簡易水道	173	164	9	5.5	▲1.9	20	0	20	20	0	20	0	0	0
	下水道	▲6,949	▲7,616	667	8.8	2.4	50	4	54	50	4	54	0	0	0
	港湾整備	14	7	7	100.0	-	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	市場	7	5	2	40.0	-	2	0	2	2	0	2	0	0	0
	と畜場	0	0	0	0.0	-	1	0	1	1	0	1	0	0	0
	観光施設	73	66	7	10.6	-	4	0	4	5	0	5	▲1	0	▲1
	宅地造成	▲4,059	▲3,959	▲100	▲2.5	-	1	2	3	2	2	4	▲1	0	▲1
	駐車場	▲2,526	▲2,534	8	0.3	-	2	3	5	2	3	5	0	0	0
	介護サービス	187	181	6	3.3	-	12	0	12	12	0	12	0	0	0
	法非適用計	▲13,080	▲13,686	606	4.4	5.2	93	9	102	95	9	104	▲2	0	▲2
合計	▲18,955	▲14,364	▲4,591	▲32.0	▲203.4	114	28	142	120	24	144	▲6	4	▲2	

※収支額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。
 法適用の上水道に係る対前年度全国増減率は、法適用簡易水道事業を含んだ値。
 ※数値の単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もある。
 ※全国増減率の「-」は、国において個別データの公表がないことを示す。



平成26年度公営企業会計決算の概況<2>

企業債現在高

平成18年度をピークに減少

○3,507億35百万円（対前年度▲23億57百万円、▲0.7%）

○企業債現在高は、平成18年度（3,769億97百万円）のピーク時から、企業債発行額の減少や繰上償還の実施により、減少しています。

○事業別に現在高をみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業、病院事業の順となっています。

企業債現在高

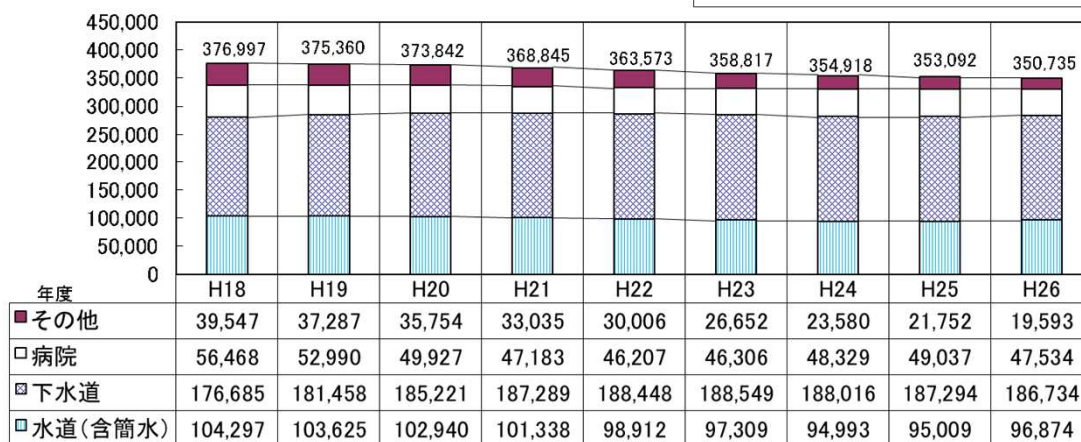
（単位：百万円、%）

	平成 26年度 (A)	平成 25年度 (B)	(A)の 構成比 (%)	対前年度 増減 (A)-(B)	対前年度 増減率 (%)	全国 増減率 (%)
水道（含簡水）	96,874	95,009	27.6	1,865	2.0	▲3.0
病院	47,534	49,037	13.6	▲1,503	▲3.1	0.0
下水道	186,734	187,294	53.2	▲560	▲0.3	▲3.0
その他	19,593	21,752	5.6	▲2,159	▲9.9	▲5.9
合計	350,735	353,092	100.0	▲2,357	▲0.7	▲3.2

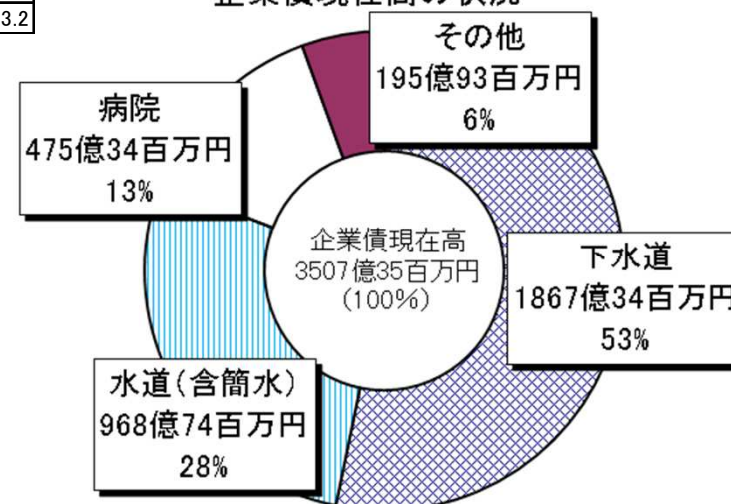
単位：百万円

企業債現在高の推移

■その他 □病院 □下水道 □水道(含簡水)



企業債現在高の状況



平成26年度公営企業会計決算の概況<3>

他会計繰入金

基準外繰入金が増加に転じた。主因は病院事業。

○繰入金総額 243億65百万円（対前年度 +9億49百万円、+4.1%）
 基準内繰入金 165億81百万円（対前年度+6億65百万円、+4.2%）
 基準外繰入金 77億84百万円（対前年度 +2億84百万円、+3.8%）

○財源補填目的の基準外繰入金は増加しました。特に下水道事業、宅地造成事業及び病院事業において、多額となっています。

※基準内繰入金・基準外繰入金

基準内繰入金とは、「地方公営企業繰入金について」(総務副大臣通知)に基づく、公営企業に要する経費のうち、一般会計からの繰入が適当とされる経費に対する繰入金。これ以外は基準外繰入金となる。

他会計繰入金の状況

(単位:百万円、%)

	平成26年度				平成25年度			対前年度 増減 (A)-(B)	対前年度 増減率 (%)	全国 増減率 (%)
	基準内 繰入金	基準外 繰入金	繰入金計 (A)	構成比	基準内 繰入金	基準外 繰入金	繰入金計 (B)			
上水道	398	157	555	2.3%	543	154	697	▲142	▲20.4	▲3.1
簡易水道	743	744	1,487	6.1%	721	636	1,357	130	9.6	
工業用水道	3	0	3	0.0%	3	0	3	0	0.0	▲31.6
病院	6,470	982	7,452	30.6%	6,251	761	7,012	440	6.3	1.7
下水道	8,818	4,193	13,011	53.4%	8,255	4,224	12,479	532	4.3	▲0.2
観光施設	0	118	118	0.5%	4	155	159	▲41	▲25.8	
港湾整備	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0	
市場	148	25	173	0.7%	138	25	163	10	6.1	-
と畜場	0	5	5	0.0%	0	5	5	0	0.0	
宅地造成	0	1,300	1,300	5.3%	0	1,300	1,300	0	0.0	
駐車場整備	0	21	21	0.1%	0	21	21	0	0.0	
介護サービス	1	239	240	1.0%	1	219	220	20	9.1	
合計	16,581	7,784	24,365	100%	15,916	7,500	23,416	949	4.1	▲0.3

※数値の単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合もある。

※全国増減率の「-」は、国において個別データの公表がないことを示す。

基準外繰入金の事業別の状況

